



第10回 食と農の未来フォーラム

全村避難から16年目の飯舘村～原発事故からの「復興」のリアル (仮題)

ゲスト：行友 弥 (ゆきとも・わたる) さん



福島・飯舘村のエゴマ畑と選別作業の様子 (2024年11月3日、中田撮影)

東京電力・福島第一原子力発電所の事故から16年目。

原発事故により現在も2万人以上が避難を余儀なくされ、300平方km以上の国土が帰還困難とされています。そのようななか、昨(2025)年2月に改訂された国の「エネルギー基本計画」においては原子力発電についての方針が大きく転換されました。すなわち、従来の「可能な限り依存度を低減する」から、生成AIの普及による電力需要の拡大が見込まれること等を背景に、再生可能エネルギーとともに「最大限活用する」こととされたのです。

そして現在、総選挙で圧倒的な支持を得た政権与党は、原発の再稼働どころか新增設にまで踏み込みつつあり、この方向は、現下の中東における戦争とエネルギー危機によりさらに拍車がかかる可能性があります。

果たして電力の最大の消費者である私たち(東京都民など都市住民)は、原発事故被災地の現状をどこまで理解しているのでしょうか。意識しようとしているのでしょうか。

今回は、行友 弥(ゆきとも・わたる)さんをゲストにお迎えし、原発事故により一時全村避難を強いられた福島・飯舘村の「復興」の現状と課題、原発被災地に限らない農業・農村の現状等について、ご自身の体験に基づいて具体的な問題提起を頂き、参加者全員で意見交換したいと思います。

【行友 弥さんのプロフィール】

北海道出身。毎日新聞の記者として最初に福島に赴任。農業分野を中心に全国で取材を続けられ、毎日新聞早期退職後は農林中金総合研究所勤務を経て、地域おこし協力隊の隊員として飯舘村に移住。

この間、農政ジャーナリストの会会長等も歴任。

(1) 日時 : 2026年5月28日 (木) 19時～21時

(2) 開催方法 : オンライン (zoomを利用)、参加費1000円

(3) 申込み : 以下(又は右のQRコード)からお申し込みください
<https://peatix.com/event/4994630/>



なお、Peatixを使用されない方は以下から連絡下さい。別途、対応させていただきます。

拙ウェブサイトより : <https://food-mileage.jp/contact/>

メール : tetsuya.nakata913 (アットマーク) gmail.com

(チケットを申し込んで下さった方には、後日、アーカイブを配信予定)

(3) 募集定員 : 80名 (先着順)

(4) テーマ : 「全村避難から16年目の飯舘村～原発事故からの『復興』のリアル」 (仮題)

(5) 内容 : 主催者による趣旨等の説明 10分程度
 ゲストによるお話 1時間20分程度
 質疑応答・意見交換 30分程度

主催者 中田哲也

ウェブサイト「フード・マイルージ資料室」 主宰 <https://food-mileage.jp/>



(2018.1、日本評論社)

食と農の未来フォーラム 開催の趣旨及び開催実績等



開催の趣旨

- (1) 現在、食と農は様々な深刻な課題に直面しています。
例：食料自給率の低迷、担い手・農地などの急速な減少、農村の過疎化と「限界集落」化、栄養バランスの崩れと食生活の乱れ、膨大な食品ロス 等
- (2) これらの課題の多くは、基本的に「食（食卓、消費者、都市）と農（産地、生産者、農村）の間の距離」が離れてしまっていることから生じています。
多くの都市の消費者にとって、食べものは、お金さえ出せばいつでもいくらでも買える単なる「商品」に過ぎなくなっており、それらが、どこで、誰によって、どのように生産されて食卓まで運ばれてきているかが想像できなくなっているのです。
食はいのちの源です。食べもの、さらには食の生産に携わっている方たちへの敬意を、私たちは取り戻さなければなりません。
- (3) 本フォーラムは、都市の一般市民（消費者）の方々を主な対象として、食と農の現場の実情と課題を身近に感じ、自主的な行動変容につなげて頂くことを期待して、毎月1回程度、食や農の「現場」に精通しているゲストをお招きして開催しています。
なお、主催は中田個人（ウェブサイト「フード・マイレージ資料室」主宰）です。

これまでの開催実績と概要

【第1回】 2025年6月30日（月）開催趣旨等について中田から説明と意見交換 →

（概要） <https://food-mileage.jp/2025/07/04/blog-587/>



← 【第2回】 7月23日（水）ゲスト：大友 治さん

「米は田んぼだけで作られるのではない 稲作が生産するのは米だけではない」

（概要） <https://food-mileage.jp/2025/07/27/blog-592/>

【第3回】 8月26日（火）ゲスト：鈴木純子さん →

「原発被災地でオーガニックコットンを育て「続け」ること」

（概要） <https://food-mileage.jp/2025/08/30/blog-598/>



← 【第4回】 9月20日（土）ゲスト：榊田みどりさん

「都市住民こそ他人事じゃない！ 私たちの食べものは大丈夫？」

（概要） <https://food-mileage.jp/2025/09/25/blog-602/>

【第5回】 10月27日（月）ゲスト：佐久間 建さん、藤崎美智子さん →

「ハンセン病問題を基礎から学び、
紙芝居『わたしの命の物語』から生きやすい社会について考える」

（概要） <https://food-mileage.jp/2025/11/02/blog-608/>



← 【第6回】 11月25日（火）ゲスト：高橋美香さん

「パレスチナの家族の今」（パレスチナ料理店でリアル開催）

（概要） <https://food-mileage.jp/2025/11/28/blog-610/>

【第7回】 2026年1月31日（月）ゲスト：富澤太郎さん →

「限界を迎える限界集落ー消えつつある自給自足の農と里山暮らし」

（概要） <https://food-mileage.jp/2026/02/06/blog-622/>



← 【第8回】 2月17日（月）ゲスト：釘島浩子さん

「日本人ファースト」って？『武士の娘』から考える」

（概要） <https://food-mileage.jp/2026/02/24/blog-627/>

【第9回】 3月28日（土）ゲスト：菅野芳秀さん →

「令和の百姓一揆2026 食といのちの自給圏を創り出すためには」

（概要） <https://food-mileage.jp/2026/02/24/blog-627/>

